



〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番2号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782

柏原市議会大紛糾!!

岡本市長が勝手に交わした「覚書」の白紙撤回を求めた議員に、「やぶつてほつたらしまいや」と暴言を吐く。

大荒れに荒れて大紛糾した第4回柏原市定例議会。大紛糾の原因は、市長が勝手に交わした覚書とどういふ密約で、「三三区分地」として柏原市・羽曳野市・藤井寺市が利用してきた跡地にできた竜田古道の里山公園をめぐる問題である。

「後払いの使途不明金」で維持管理費を使い果たす

柏原藤環境事業組合から支給された5000万円を使い果たし、市民の血税から1300万円を供出していることを判明した。ほとんどが亀の瀬の維持管理費に費やされたと思われる。

亀の瀬の維持管理は、全ての市民協働のボランティアで行うと公言されていたよう聞くが、ボランティア活動に参加する市民は、利便性の悪い亀の瀬地区に住む者で、9月の柏原市全員協議会で議論を破棄すると答弁したが、一度も柏原藤環境事業組合に行かず!?

2月10日は、市長選である。新たな市長が誕生しても、全て前任者が残した諸問題を引き継がねばならない。

柏原市の百条委員会は、竜田古道の里山公園に関しては、継続審査としている。

サンヒル柏原、市立柏原病院等の赤字。不透明なサンヒル柏原の随意契約など問題だけである。公平性・公正性・経済性を考えた市政を次の市長に託したい。

柏原藤環境事業組合に足を運んでいたのである。

今後も竜田古道の里山公園の維持管理費を、柏原市だけが負担するのだろうか? 現在も4人の嘱託職員が管理している。そして約800万円の経費が掛かっている。

UR都市機構との契約内容等も不透明である!?

亀の瀬についても不透明な計画も失敗に陥ったことは、安易ではなく根気と愛情が必要である。レモンの植栽でも頑強だ。すぐには実のなるものではなく、いつ開花するかは未だ予測できない。

前支配人口氏の責任といふ岡本市長しかし工事請負は市長の関連人物

岡本市長は、公共事業に対して経済性・公正性を誇るために入札制を導入した。岡本市長は、これまでの親戚がなかつたこと、自分で自分が知らないことを担当したのは岡本

市長後援会幹部の親戚である。

市長後援会幹部の親戚である。